

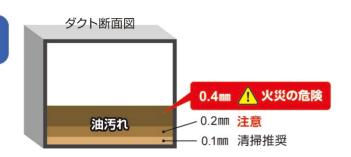
(昭和36年11月22日付け自消甲予発第73号)



#### 清掃実施の判断基準

ダクトに油汚れが付着すると油の厚み0.2mmで防火機能を担う ダンパーの作動に支障をきたす可能性があります。

さらに付着した油の厚みO.4mmの状態で火炎が到達した場合に 火災になった事例があります。清掃は0.1mmを推奨しています。



## グリスフィルターを外して清掃時期を自己チェック!

#### 【フード上部の吸込み口付近のダクト内部



0.1mm 清掃推奨

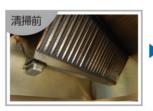


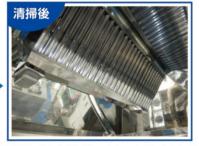
0.2mm 注意



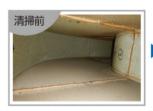
0.4mm / 火災の危険!

# 【フード内 グリスフィルター





排気ダクト内部





※吸い込み口の風速が弱いとダクトが冷却されず温度が上がってしまい火災になりやすいとのデータがあります。各吸い込み口の風速は設計風量を下回らないようにご注意ください。

### 「厨房排気設備診断士」 資格制度

#### 厨房排気設備診断士 資格証

牛年月日 登録番号 山田 太郎 1985年4月15日 A-0000 2018年2月20日 2030年2月19日





汚染診断及び清掃提案ができる専門的な知識と 技術を兼ね備えています。是非ご相談ください。 ※日本空調システムクリーニング協会でご紹介できます。

### フード等用簡易自動消火 装置のメンテナンス



油汚れで固着すると正常な作動の妨げ になります。こまめな清掃と点検をし ましょう。



自動消火装置のセンサーは清掃が適さ ないため劣化汚染状況を点検して必要 により交換しましょう。



-般社団法人

#### 日本空調システムクリーニング協会

〒105-0004 東京都港区新橋1-12-9 新橋プレイス7階 TEL: 03-6274-6064 (受付時間 9:00~17:30) FAX:03-6274-6065 E-mai:info@jadca.jp

URL: https://www.jadca.jp/



ご連絡はこちらまで